

平成17年8月23日

報道機関各位

東北大学総合学術博物館  
館長 鈴木三男

企画展「地震のかたち」 開展式のお知らせ

東北大学総合学術博物館では、多くの方々のご協力を得て、企画展「地震のかたち」を9月から開催することになりました。

ついては、この企画展の開催にあたり、開展式を下記のとおり執り行います。

社会的にも関心の高いテーマでもあり、貴社にもぜひご来席いただき、市民の方々にご紹介いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

記

日時：平成17年9月1日（木）午前10時から

場所：仙台市科学館エントランスホール

（仙台市青葉区台原森林公園4番1号）

（お問い合わせ先）  
東北大学総合学術博物館  
担当：石田  
電話番号：022-795-6767

## 企画展および関連行事

### 東北大学総合学術博物館のすべて 「地震のかたち 地震をどうとらえ、どう予知するか」

地震はどこで、なぜ、いつ起こるのか。

東北大学には長い観測研究の歴史とそこで得られた豊富なデータがあります。

大きな被害をこうむった「1978年宮城県沖地震」から27年が経過し、次の地震の発生確率がますます高くなってきている今、地震とは何か、私たちは今何をしなければならないのかを再度考えてみましょう。

会場・期間（巡回展）： 仙台市科学館エントランスホール（2005年9月1日～19日）

太白区役所（9月21日～9月30日）

若林区役所（10月3日～10月7日）

主 催： 東北大学総合学術博物館，大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター

共 催： 仙台市消防局

後 援： 仙台市教育委員会

学術協力： 東北大学大学院理学研究科地学専攻，工学研究科附属災害制御研究センター

企画展に関連して、いろいろな催し物を行います。

#### 1. 講演会「地震の発生メカニズムと宮城県沖地震の発生予測」

講師： 東北大学理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター 長谷川 昭 教授

日時： 9月4日（日）午後1:30～3:00

場所： 仙台市科学館特別展示室・入場無料お申し込みは必要ありません。当日会場におこしください。

#### 2. 東北大学理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター見学会 地震観測の最前線の様子が実感できる、貴重な体験見学会です。

日時： 9月10日（土），17日（土），ともに午後1:30～3:00

場所： 地震・噴火予知研究観測センター

定員： 30名（小学校高学年以上，先着順，小中学生優先）

申込方法：

希望日，申込者氏名（連記可），学校・学年，連絡先電話・FAX番号を記入の上，東北大学総合学術博物館（FAX 022-795-6767）までFAXで申し込んでください。事前には特にご案内は差し上げませんので、当日はそのままご来場ください。

ただし、定員を超えた場合にのみ、ご連絡いたします。

集合時間・場所：

午後1:20までに地震・噴火予知研究観測センター玄関前集合（各日とも）

仙台市営バス「動物公園循環」（青葉通・理・工学部・仙台城跡南経由，あるいは愛宕大橋仙台城跡南経由）で、「工学部東」停留所で下車，仙台城跡方面約250mのところに入り口があります。住所・青葉区荒巻字青葉6-6

3. 地震を体感しよう「岩石破壊実験」

地震は地殻がこわれる時におこります。そのときにどのようなことがおこるのか、実際に岩石をこわしてみても考えましょう。お申し込みは必要ありません。直接仙台市科学館エントランス・ホールにお越しください。

日時： 9月4日（日），9月10日（日），9月17日（土）各日とも  
11:00，13:00，15:00

場所： 仙台市科学館エントランスホール

4. 地震体験車「ぐらら」で地震を体験しよう。

お申し込みは必要ありません。2会場で開催されます。場所、時間をお間違えないように直接会場にお越しください。

A)日時： 9月22日(木)，26日(月)，29日(木)，30日(金) 9時～16時

場所： 太白区役所西側

B)日時： 10月4日(火)，6日(木) 9時～16時

場所： 若林区役所前